

# 議会運営委員会日程

平成30年6月20日（水）

午前10時 502会議室

## 日程第1 追加議案について

- (1) 議案第104号 人権擁護委員の候補者の推薦について

## 日程第2 意見書案及び決議案について

- (1) 意見書案第8号 最低賃金の改定等に関する意見書
- (2) 意見書案第9号 セクシャル・ハラスメントの根絶を求める意見書
- (3) 意見書案第10号 ヘルプマークの更なる普及推進を求める意見書
- (4) 意見書案第11号 北朝鮮による日本人拉致問題の早急な解決を求める意見書
- (5) 決議案第2号 障害者スポーツの更なる推進を求める決議

## 日程第3 6月21日（木）の本会議の運営について

【別紙「6月21日（木）の本会議の議事要領」による】

## 日程第4 一般質問について

## 日程第5 その他

最低賃金の改定等に関する意見書

日本経済の先行きについては、雇用・所得環境の改善が続く中で緩やかな回復が維持されることが期待されているところ、昨年 6 月に閣議決定された未来投資戦略 2017 では、最低賃金を年率 3% 程度を目途として引き上げるとともに、それに向けて、中小企業や小規模事業者の生産性向上等のための支援や、取引条件の改善等を図ることとされた。

こうした中、労働者を取り巻く情勢は、今年のいわゆる春闘において 5 年連続で 2% 台の賃上げがなされ、伸び率と金額は共に昨年を上回っている。

しかしながら、昨年度改定後の神奈川県最低賃金の 956 円は、年収換算すると 200 万円に満たず、いまだワーキングプアを解消できない水準である。

個人消費を拡大し、経済の好循環を確かなものとするためには、賃金の引上げを全ての労働者に適用される最低賃金にも波及させることが必要であり、その実現に当たっては、中小企業や小規模事業者への支援策の実効性を高めることや、コストの増加に伴う取引価格への転嫁を阻害する行為に対する指導等が求められている。

よって、国におかれては、平成 30 年度の神奈川県最低賃金の改定に関し、次の事項について特段の措置を講ぜられるよう強く要望するものである。

- 1 早期に神奈川地方最低賃金審議会に諮問し、改定すること。
- 2 中小企業や小規模事業者への支援に関し、国として実施している各施策における神奈川県での活用実績等の成果の見える化を図り、各施策の実効性を高めるとともに、公正な取引関係の確立に向け、為替変動、資材高騰、物価上昇等によるコストの増加に伴う価格転嫁を阻害する行為への適切な指導及び監視体制の強化を図ること。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
総務大臣 宛て  
厚生労働大臣  
経済産業大臣  
神奈川労働局長

意見書案第9号

セクシャル・ハラスメントの根絶を求める意見書案の提出について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

平成30年6月18日

川崎市議会議長 松原成文様

提出者 川崎市議会議員 山崎直史

〃 沼沢和明

〃 市古映美

〃 山田益男

## セクシャル・ハラスメントの根絶を求める意見書

セクシャル・ハラスメント（セクハラ）は、個人の尊厳を傷つける重大な人権侵害であり、社会的に許されない行為である。

セクハラへの対策について、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第11条第1項は、事業主はセクハラに起因する問題に対して雇用管理上の必要な措置を講じなくてはならないと明確に定めている。

さらに、平成27年9月、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律が施行され、同法に基づく基本方針には事業主の取組や国の施策としてセクハラへの対策が掲げられており、セクハラのない職場環境の整備は女性活躍の当然の前提となるものである。

この点、平成28年度雇用均等基本調査によると、セクハラ防止対策に取り組んでいる企業は6割弱にとどまる一方で、平成27年度に都道府県労働局雇用均等室に寄せられた労働者からのセクハラに関する相談件数は半数を超える6,827件に上り、同室の事業所に対するセクハラに関する是正指導件数も同じく半数を超えるとともに、セクハラにより退職や体調不良に追い込まれたり、事業主等に相談や申し出を行った労働者が解雇等の不利益取扱いを受けたりするケースも少なくない。

よって、国におかれては、セクハラ防止及び排除等について真摯に取り組むとともに、事業主がセクハラ防止対策を徹底して行うこと、労働者からの相談等への適切な対応や実効性のある相談体制の整備等を行うことができるよう積極的に指導や援助をするなど、セクハラ根絶に向けて取り組まれるよう強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
総務大臣 宛て  
厚生労働大臣  
女性活躍担当大臣  
人事院総裁

意見書案第10号

ヘルプマークの更なる普及推進を求める意見書案の提出について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

平成30年6月18日

川崎市議会議長 松原成文様

提出者 川崎市議会議員 山崎直史

” 沼沢和明

” 市古映美

” 山田益男

## ヘルプマークの更なる普及推進を求める意見書

義足や人工関節の使用者、内部障害や難病又は妊娠初期の者など外見からは容易に判断ができないハンディのある者が、周囲の者に援助や配慮が必要であることを知らせるヘルプマーク及びそのマークを記したヘルプカードについては、平成24年に作成・配布を開始した東京都を始め、導入を検討・開始している自治体が増えている。

特に昨年7月に、ヘルプマークが日本工業規格（JIS）の案内用図記号として、国としての統一的な規格となつてからは、その流れが全国へと広がっている。

このヘルプマーク及びヘルプカードについては、援助や配慮を必要とする者が所持していることはもとより、周囲でそのマークを見た者が理解していないと意味を持たないため、今後は、その意味を広く国民全体に周知し、思いやりのある行動を更に進めていくことが重要となる。

しかしながら、国民全体における認知度はいまだ低い状況にあり、また、公共交通機関への導入などの課題も浮彫りになってきているところである。

よって、国におかれては、心のバリアフリーに資するヘルプマーク及びヘルプカードの更なる普及推進を図るため、次の事項について特段の措置を講ぜられるよう強く要望するものである。

- 1 心のバリアフリー推進事業など、自治体が行うヘルプマーク及びヘルプカードの普及や理解促進に関する取組に対しての財政的な支援を一層充実させること。
- 2 関係省庁のホームページや公共広告の活用など、国民への更なる情報提供や理解促進を図ること。
- 3 鉄道など自治体の区域を越境している公共交通機関では、ヘルプマークの導入について自治体間の連携が難しい状況にあるため、円滑な導入が図られるよう指針を示すこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
総務大臣  
財務大臣  
厚生労働大臣  
国土交通大臣

宛て

意見書案第 1 1 号

北朝鮮による日本人拉致問題の早急な解決を求める意見書案の提出について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第 1 3 条の規定により提出いたします。

平成 3 0 年 6 月 1 8 日

川崎市議会議長 松 原 成 文 様

提出者 川崎市議会議員 山 崎 直 史

” 沼 沢 和 明

” 市 古 映 美

” 山 田 益 男

## 北朝鮮による日本人拉致問題の早急な解決を求める意見書

今月12日、史上初の米朝首脳会談が行われ、北朝鮮が朝鮮半島の完全な非核化に向けて取り組むこと等を宣言した共同声明が発表された。

この共同声明に北朝鮮による日本人拉致問題は明記されていないものの、日本政府の米大統領への働きかけもあり、首脳会談においては拉致問題が提起され、解決に向けての一步が踏み出された状況にある。

本市には拉致被害者である横田めぐみさんの御両親が在住され、拉致問題の解決のため必死に活動を続けられており、本市も支援施策を実施しているところであるが、拉致被害者等の耐え難い苦しみは長きにわたるとともに、高齢化も更に進んでおり、拉致問題は一刻も早く解決されなければならない。

よって、国におかれては、拉致被害者等の心の平穏と幸せな生活が実現されるよう、今回の米朝首脳会談を契機とし、日本が主体となって北朝鮮と交渉し、拉致問題の早急な解決に向けて全力を尽くされることを強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

総務大臣 宛て

法務大臣

外務大臣

拉致問題担当大臣

決議案第2号

障害者スポーツの更なる推進を求める決議案の提出について

上記の決議案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

平成30年6月18日

川崎市議会議長 松原成文様

提出者 川崎市議会議員 山崎直史

〃 沼沢和明

〃 市古映美

〃 山田益男

## 障害者スポーツの更なる推進を求める決議

本市においては、障害者スポーツ大会が開催され、スポーツセンターにおいて障害者スポーツデーが実施されるなど、障害者スポーツの普及を図っているところであるが、近年の障害者スポーツ大会の参加者はおおむね横ばいであり、障害者スポーツデーも各区1回ずつの実施にとどまっている。

また、障害者によるスポーツセンターの利用については、多様な障害者スポーツに対応しうる設備やバリアフリー化、専門の指導員の配置等が十分に行われておらず、市民からは障害者が日常的にスポーツに親しむことができる障害者スポーツセンターの設置についての要望も寄せられている。

スポーツは、爽快感や達成感、他者との連帯等により精神的な充足が得られ、健康や体力が増進するなど、心身ともに健康で文化的な生活を送るために不可欠なものであって、障害者にとっては、更にリハビリテーションの効果、社会参加の促進等の重要な役割を有するものであるとともに、障害者スポーツの発展は活力ある社会の創造にも資するものである。

さらに、本年3月、本市はかわさきパラムーブメント第2期推進ビジョンを策定し、誰もが自分らしく暮らし、自己実現を目指せる地域づくりを掲げ、レガシーとして、障害などの有無にかかわらず誰もがスポーツ・運動に親しんでいるまちを形成するための取組を進めるとしているところである。

よって、本市議会は、障害者がスポーツを通じて生き生きと幸せな生活が送れるよう、障害者のためのスポーツイベントの充実、他都市の障害者スポーツセンターも参考としながら本市に合ったスポーツ施設の環境整備や利用促進その他必要な施策が行われることにより、障害者スポーツが更に推進されることを強く求めるものである。

以上、決議する。

年 月 日

川崎市議会

## 6月21日（木）の本会議の議事要領

1

日程第1	一般議案	17件	} 一括上程
日程第2	報 告	13件	
日程第3	請 願	5件	

(1) 委員長報告（日程第1、第3の各案件）

総務、文教、健康福祉、まちづくり、環境委員長の順

～ 委員長報告に対する質疑 ～

(2) 討 論（日程第1、第3の各案件）

[日程第2の報告に対するご意見などがあれば、併せてお願いする。発言は、今議会の発言順]

(3) 採 決

- ① 日程第1の議案17件中、次の議案5件を除いた12件を起立により一括採決  
議案第90号 川崎市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第91号 川崎市保育園条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第96号 東扇島堀込部地盤改良その1工事請負契約の締結について  
議案第97号 東扇島堀込部地盤改良その2工事請負契約の締結について  
議案第103号 川崎市職員退職手当支給条例等の一部を改正する条例の制定について
- ② 除いた議案5件中、議案第90号、第91号、第96号及び第97号の4件を起立により一括採決
- ③ 除いた議案第103号を起立により採決
- ④ 日程第3の請願5件を起立により一括採決  
請願第11号 「（仮称）中原区井田中ノ町共同住宅計画」の計画見直しを求める請願  
請願第17号 高速鉄道3号線の延伸（あざみ野～新百合ヶ丘間）に関する請願  
請願第38号 川崎市中原消防団住吉分団市ノ坪班の器具置場の保有に関する請願  
請願第39号 川崎市公共施設利用予約システムの利用者登録における証明書類の改善と施設利用向上に関する請願  
請願第41号 横浜市営地下鉄3号線延伸（あざみ野～新百合ヶ丘）の早期着工と完成に関する請願

2

日程第4

議案第104号 人権擁護委員の候補者の推薦について

[上程、提案説明、自席質疑（ご意見等も含む。）の後、直ちに起立により採決]

3

日程第5

- |          |                            |        |
|----------|----------------------------|--------|
| 意見書案第8号  | 最低賃金の改定等に関する意見書            | } 一括上程 |
| 意見書案第9号  | セクシャル・ハラスメントの根絶を求める意見書     |        |
| 意見書案第10号 | ヘルプマークの更なる普及と推進を求める意見書     |        |
| 意見書案第11号 | 北朝鮮による日本人拉致問題の早急な解決を求める意見書 |        |
| 決議案第2号   | 障害者スポーツの更なる推進を求める決議        |        |

- ① 意見書案第8号、第9号、第10号及び決議案第2号を書記朗読等を省略し、直ちに起立により一括採決
- ② 意見書案第11号を書記朗読等を省略し、直ちに起立により採決

平成30年第2回川崎市議会定例会  
議事日程第4号

平成30年6月21日(木)  
午前10時開議

第1

- 議案第87号 川崎市市税条例等の一部を改正する条例の制定について  
議案第88号 川崎市余熱利用市民施設条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第89号 川崎市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第90号 川崎市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第91号 川崎市保育園条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第92号 川崎市こども文化センター条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第93号 川崎市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第94号 川崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第95号 川崎市港湾施設条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第96号 東扇島堀込部地盤改良その1工事請負契約の締結について  
議案第97号 東扇島堀込部地盤改良その2工事請負契約の締結について  
議案第98号 南武線稲田堤駅自由通路新設及び橋上駅舎整備工事委託等契約の締結について  
議案第99号 市道路線の認定及び廃止について  
議案第100号 消防艇製造請負契約の締結について  
議案第101号 黒川地区小中学校新設事業の契約の変更について  
議案第102号 平成30年度川崎市一般会計補正予算  
議案第103号 川崎市職員退職手当支給条例等の一部を改正する条例の制定について

第2

- 報告第2号 平成29年度川崎市一般会計繰越明許費繰越額の報告について  
報告第3号 平成29年度川崎市一般会計事故繰越し繰越額の報告について  
報告第4号 平成29年度川崎市競輪事業特別会計繰越明許費繰越額の報告について  
報告第5号 平成29年度川崎市介護保険事業特別会計繰越明許費繰越額の報告について  
報告第6号 平成29年度川崎市港湾整備事業特別会計繰越明許費繰越額の報告について  
報告第7号 平成29年度川崎市下水道事業会計予算繰越額の報告について  
報告第8号 平成29年度川崎市水道事業会計予算繰越額の報告について  
報告第9号 平成29年度川崎市工業用水道事業会計予算繰越額の報告について  
報告第10号 平成29年度川崎市自動車運送事業会計予算繰越額の報告について  
報告第11号 川崎市情報公開条例第35条の規定による運営状況の報告について  
報告第12号 川崎市個人情報保護条例第41条の規定による運営状況の報告について  
報告第13号 川崎市審議会等の会議の公開に関する条例第11条の規定による運営状況の報告について  
報告第14号 地方自治法第180条の規定による市長の専決処分の報告について

第3

- 請願第11号 「(仮称)中原区井田中ノ町共同住宅計画」の計画見直しを求める請願  
請願第17号 高速鉄道3号線の延伸(あざみ野~新百合ヶ丘間)に関する請願  
請願第38号 川崎市中原消防団住吉分団市ノ坪班の器具置場の保有に関する請願  
請願第39号 川崎市公共施設利用予約システムの利用者登録における証明書類の改善と施設利用向上に関する請願  
請願第41号 横浜市営地下鉄3号線延伸(あざみ野~新百合ヶ丘)の早期着工と完成に関する請願

第4

- 議案第104号 人権擁護委員の候補者の推薦について

第 5

- 意見書案第 8号 最低賃金の改定等に関する意見書
- 意見書案第 9号 セクシャル・ハラスメントの根絶を求める意見書
- 意見書案第10号 ヘルプマークの更なる普及推進を求める意見書
- 意見書案第11号 北朝鮮による日本人拉致問題の早急な解決を求める意見書
- 決議案第 2号 障害者スポーツの更なる推進を求める決議

平成30年6月15日

川崎市議会議長  
松原成文様

総務委員長  
山田益男

総務委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第 87号 川崎市市税条例等の一部を改正する条例の制定について  
(原案可決)

議案第102号 平成30年度川崎市一般会計補正予算  
(原案可決)

議案第103号 川崎市職員退職手当支給条例等の一部を改正する条例の制定について  
(原案可決)

平成30年6月18日

川崎市議会議長  
松原成文様

文教委員長  
片柳進

文教委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第 91号 川崎市保育園条例の一部を改正する条例の制定について  
(原案可決)

議案第 92号 川崎市こども文化センター条例の一部を改正する条例の制定について  
(原案可決)

議案第 93号 川崎市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
(原案可決)

議案第 94号 川崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
(原案可決)

議案第101号 黒川地区小中学校新設事業の契約の変更について  
(原案可決)

平成30年6月15日

川崎市議会議長  
松原成文様

健康福祉委員長  
田村伸一郎

健康福祉委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第 89号 川崎市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
(原案可決)

議案第 90号 川崎市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について  
(原案可決)

議案第100号 消防艇製造請負契約の締結について  
(原案可決)

平成30年6月15日

川崎市議会議長

松原成文様

まちづくり委員長

堀添健

まちづくり委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第98号 南武線稲田堤駅自由通路新設及び橋上駅舎整備工事委託等契約の締結について  
(原案可決)

議案第99号 市道路線の認定及び廃止について

(原案可決)

平成30年6月15日

川崎市議会議長  
松原成文様

環境委員長  
廣田健一

環境委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第88号 川崎市余熱利用市民施設条例の一部を改正する条例の制定について  
(原案可決)

議案第95号 川崎市港湾施設条例の一部を改正する条例の制定について  
(原案可決)

議案第96号 東扇島堀込部地盤改良その1工事請負契約の締結について  
(原案可決)

議案第97号 東扇島堀込部地盤改良その2工事請負契約の締結について  
(原案可決)

平成30年6月15日

川崎市議会議長

松原成文様

健康福祉委員長

田村伸一郎

健康福祉委員会審査報告書（請願）

本委員会に付託された下記の請願を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条及び第94号の規定により報告します。

記

請願第38号 川崎市中原消防団住吉分団市ノ坪班の器具置場の保有に関する請願  
（取り下げ）

平成30年6月15日

川崎市議会議長  
松原成文様

まちづくり委員長  
堀添健

まちづくり委員会審査報告書（請願）

本委員会に付託された下記の請願を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条及び第94条の規定により報告します。

記

請願第11号 「(仮称) 中原区井田中ノ町共同住宅計画」の計画見直しを求める請願  
(取り下げ)

請願第17号 高速鉄道3号線の延伸(あざみ野～新百合ヶ丘間)に関する請願  
(採 択)

請願第39号 川崎市公共施設利用予約システムの利用者登録における証明書類の改善  
と施設利用向上に関する請願 (採 択)

請願第41号 横浜市営地下鉄3号線延伸(あざみ野～新百合ヶ丘)の早期着工と完成に関する請願  
(採 択)

議案第98号

南武線稲田堤駅自由通路新設及び橋上駅舎整備工事委託等契約の締結について

○35ページ

5 契約の相手方

変更前	変更後
横浜市西区平沼1丁目40番26号 東日本旅客鉄道株式会社 執行役員横浜支社長 <u>渡利 千春</u>	横浜市西区平沼1丁目40番26号 東日本旅客鉄道株式会社 執行役員横浜支社長 <u>廣川 隆</u>

※契約の相手方の代表者が、平成30年6月19日及び20日付の人事異動により変更となった。

# 代表討論通告書

平成30年6月19日

川崎市議会議長 様

会派名 日本共産党  
 討論者氏名 勝又光江  
 時間 5分

次のとおり代表討論を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

議 案 (請願を含む)	
反 対 討 論	議案第90号 川崎市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第91号 川崎市保育園条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第96号 東扇島堀込部地盤改良その1工事請負契約の締結について
	議案第97号 東扇島堀込部地盤改良その2工事請負契約の締結について
	議案第103号 川崎市職員退職手当支給条例等の一部を改正する条例の制定について
賛 成 討 論	
報 告	



平成30年第2回川崎市議会定例会  
議事日程第8号

平成30年6月27日(水)  
午前10時開議

第 1

一般質問

第 2

請願・陳情

第 3

閉会中の継続審査及び調査について

閉会中の継続審査及び調査申し出一覧表

平成30年6月27日

<p>《 総務委員会 》 陳情第1号、28号、70号、75号、85号 総務企画局、財政局、経済労働局、臨海部国際戦略本部及びその他の行政について</p>
<p>《 文教委員会 》 請願第40号 陳情第5号、59号、62号、79号、95号、96号、112号、113号 市民文化局、こども未来局及び教育委員会の行政について</p>
<p>《 健康福祉委員会 》 請願第4号、13号 陳情第49号、72号、99号、107号 健康福祉局、病院局及び消防局の行政について</p>
<p>《 まちづくり委員会 》 請願第2号、3号、9号、23号 陳情第2号、18号、29号、40号、50号、52号、56号、60号、61号、73号、 81号、82号、83号、84号、86号、87号、97号、117号 まちづくり局及び建設緑政局の行政について</p>
<p>《 環境委員会 》 請願第7号 陳情第3号、4号、57号、116号 環境局、港湾局、上下水道局及び交通局の行政について</p>
<p>《 議会運営委員会 》 請願第35号 議会の運営に関する事項 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 議長の諮問に関する事項</p>

## 平成30年第2回定例会一般質問者一覧(案)

発言通告締切日 平成30年6月18日(月) 午後1時

会派 月日	自 民 党	公 明 党	共 産 党	み ら い	無 所 属
6/22  (金)  (14人)	* 老 沼 純	* 春 孝 明	* 市 古 映 美	* 林 敏 夫	
	* 原 典 之	* 川 島 雅 裕	* 井 口 真 美	* 山 田 益 男	
	* 青 木 功 雄	* 河 野 ゆ か り	* 片 柳 進		
	* 橋 本 勝				* 月 本 琢 也
					* 渡 辺 あ つ 子
6/25  (月)  (14人)	* 本 間 賢 次 郎	* 田 村 伸 一 郎	* 勝 又 光 江	* 松 井 孝 至	
	* 矢 沢 孝 雄	* 浜 田 昌 利	* 石 田 和 子	* 木 庭 理 香 子	
	* 野 田 雅 之	* か わ の 忠 正		* 露 木 明 美	
	* 大 島 明				* 添 田 勝
					* 重 富 達 也
6/26  (火)  (13人)	* 末 永 直	* 花 輪 孝 一	* 渡 辺 学	* 堀 添 健	
	* 斎 藤 伸 志	* 菅 原 進	* 宗 田 裕 之	* 押 本 吉 司	
	* 廣 田 健 一			* 飯 塚 正 良	
	* 浅 野 文 直				* 小 田 理 恵 子
					* 三 宅 隆 介
6/27  (水)  (12人)	* 山 崎 直 史	* 岩 崎 善 幸	* 大 庭 裕 子	* 岩 隈 千 尋	
	* 嶋 崎 嘉 夫	* 山 田 晴 彦	* 石 川 建 二	* 織 田 勝 久	
	* 石 田 康 博	* 沼 沢 和 明	* 佐 野 仁 昭	* 雨 笠 裕 治	
53人	15人	11人	10人	11人	6人

\* 印は一問一答方式

## 平成30年第2回定例会一般質問発言要旨(発言順)

平成30年6月22日(金)

\*印は一問一答方式

順序	発言者	要旨	答弁者
1	* 老 沼 純	① 災害対応について	危機監 関係局
		② 川崎市農業振興計画について	副市長 経 労 関係局
		③ 高齢者移動・外出支援について	市長 健 福 ま ち 関係局
		④ S I B事業について	財 政 経 労 健 福 関係局
2	* 春 孝 明	① 道路管理について	建 設 関係局
		② 道路や公共施設のバリアフリー化について	市 民 建 設 関係局
		③ 薬物等依存症対策について	健 福 関係局
3	* 市 古 映 美	① 地域包括支援センターについて	健 福
		② 横断歩道橋について	建 設 関係局
		③ アミガサ事件について	教育長 市 民 中 原 危機監 関係局
4	* 林 敏 夫	① A E Dの設置及び管理体制について	教育長 健 福 関係局
		② カルッツかわさきのスポーツ施設利用状況について	副市長 市 民 関係局
		③ 川崎市客引き行為等の防止に関する条例の推進について	市 民 関係局
		④ I C Tを活用した市民協働レポートについて	市 民 関係局
5	* 原 典 之	① 消防行政及び消防団について	消 防 関係局
		② N P O法人小杉駅周辺エリアマネジメント及び小杉小学校について	教育長 市 民 ま ち 中 原 教次長 関係局
		③ 空き家対策について	財 政 ま ち 関係局
		④ 多摩川施策について	市長 副市長 市 民 環 境 建 設 関係局
6	* 川 島 雅 裕	① 災害時の医療体制について	健 福 関係局
		② 川崎市総合教育センター相談室の体制について	教次長 関係局
		③ 通学路交通安全プログラムの見える化について	教育長 教次長 関係局
		④ 等々力緑地のスポーツ環境について	建 設 関係局
7	* 井 口 真 美	① 三沢川地区における浸水対策について	水管者
		② 多摩区役所生田出張所建替基本計画について	市 民 関係局
		③ 市営住宅の屋根を利用した太陽光パネルの設置について	ま ち 関係局
		④ 神奈川県内広域水道企業団相模原ポンプ場の事故の影響について	水管者
		⑤ 難病法の改正による本市への影響について	健 福

\* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
8	* 山田 益男	① 友好都市の食材を活用した食育について	教次長 関係局
		② 市税のクレジットカード納付サービスの導入について	財 政 関係局
		③ 「神明町老人いこいの家」跡地について	健 福 関係局
9	* 青木 功雄	① 保育園と騒音規制について	市 長 環 境 こども 関係局
		② オフピーク通勤と職員の健康増進の取組について ・ウォークビズ	市 長 ま ち 関係局
10	* 河野 ゆかり	① 介護予防・健康寿命延伸への取組について	健 福 関係局
		② 区役所等レストランについて	副市長 総 企 関係局
		③ 多摩川サイクリングコースについて	建 設 関係局
		④ 動物愛護施策について	健 福 関係局
11	* 片柳 進	① 高校内居場所カフェについて	教育長 教次長 関係局
		② 性自認と性的志向に関わる施策について	教育長 市 民 教次長 関係局
		③ ヘイトスピーチへの対応及び公の施設の利用について	市 民 川 崎 関係局
		④ 道路の標示について	市 民 関係局
		⑤ 八丁畷駅の利便性向上について	ま ち 関係局
12	* 橋本 勝	① J R南武線について	ま ち 関係局
		② 生田緑地と観光施策について	建 設 関係局
		③ S D G s の取組について	教育長 教次長 関係局
		④ 部活動について	教育長 教次長 関係局
		⑤ 災害協定について	環 境 関係局
13	* 月本 琢也	① ライフステージの意識啓発と健康増進について	教育長 健 福 教次長 関係局
		② トウレット症について	教育長 健 福 ま ち 交 通 教次長 関係局
		③ 川崎市と小田急電鉄との包括連携協定について	ま ち 関係局
		④ グリース阻集器の清掃について	教育長 水管者 こども 教次長 関係局

\*印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
14	* 渡辺あつ子	① 働き方・仕事の進め方改革推進プログラムについて ・休日出勤	総 企 交 通 病 院 関係局
		② 乳がん検診について ・マンモグラフィー等による検査体制及び読影体制	健 福 関係局
		③ 介護予防・日常生活支援総合事業について	健 福 関係局
		④ 市単独で行う高齢者施策について	健 福 関係局
		⑤ 就労支援における短時間労働について ・障がい者就労支援 ・生活困窮者就労支援 ・若者就労支援	経 労 健 福 関係局
		⑥ 中学校給食の食材について ・給食センターにおける食材	教次長 関係局

## 平成30年第2回定例会一般質問発言要旨(発言順)

平成30年6月25日(月)

\*印は一問一答方式

順序	発言者	要旨	答弁者
1	*本間賢次郎	① 町内会等の地域活動に係る諸課題について ・災害時要援護者避難支援制度 ・川崎市町内会・自治会の活動の活性化に関する条例 ・地域包括ケアシステム	市長 副市長 市民 健福 危機監 関係局
2	*田村伸一郎	① 中小企業・小規模事業者への支援の充実について	市民 経労 関係局
		② 就労支援について	経労 関係局
		③ 認知症対策について	健福 関係局
		④ 高齢者支援について	健福 関係局
3	*勝又光江	① 図書館利用について	教育長 教次長
		② 教育施設の整備について	教育長 教次長
		③ 川崎市緑の基本計画における緑地保全について	建設 関係局
		④ 世田谷町田線の進捗状況と渋滞対策について	建設 関係局
		⑤ 柿生駅周辺のまちづくりについて	まち 関係局
4	*松井孝至	① 個人データの保護について	副市長 総企 経労 関係局
		② 子どもの体力向上の取組について	教育長 教次長 関係局
		③ 交通事故減少に向けた取組について	市民 関係局
		④ 市の広報掲示板、町内会・自治会所有の掲示板への対応について	総企 市民 関係局
5	*矢沢孝雄	① 川崎市中央卸売市場について	市長 経労 関係局
		② 川崎市立小学校の通学区域について	教育長 教次長 関係局
		③ 市バスにおける交通渋滞対策について	まち 交通 関係局
		④ 橘樹官衙遺跡群保存活用計画について	市長 教育長 教次長 関係局
6	*浜田昌利	① 介護離職者等への再就職支援について	経労 関係局
		② シニア女性への就労支援について	経労 健福
		③ マイナンバーカードについて	市民
		④ がん教育について	教育長 教次長 関係局
7	*石田和子	① 敬老祝品贈呈事業について	健福 関係局
		② 精神障がい者への救急医療体制について	病管者 健福 病院 関係局
		③ 民有地等に関する地域的困難課題に係る要綱等について	市民 高津 関係局
		④ 化学物質過敏症の児童への対応について	教育長 教次長 関係局
		⑤ 市民ミュージアムについて	市民 関係局

\* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
8	* 木庭理香子	① 川崎市歌について	総 企 関係局
		② 高齢者シェアハウスに関するガイドラインの必要性について	副市長 関係局
		③ 小児がん患者の予防接種再接種に対する助成について	市 長 健 福 関係局
		④ 民生委員児童委員活動に関するアンケート調査について	健 福 関係局
		⑤ 川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり）について	副市長 総 企 市 民 関係局
9	* 野田 雅之	① システム設計における問題について	総 企 教次長 関係局
		② 市立小学校に導入を求めるフッ化物洗口について	教次長 関係局
		③ 災害への備えについて	市 長 副市長 総 企 消防局 危機監 関係局
10	* かわの忠正	① 川崎駅周辺の交通環境整備について ・川崎駅北口西バス乗り場	市 長 副市長 ま ち 交 通 関係局
		② 納税証明書発行の在り方について	財 政 関係局
		③ 私道に対する助成制度について	市 長 水管者 建 設 関係局
		④ 指定管理者制度について	市 長 財 政 関係局
11	* 露木 明美	① 教員事務支援員等、学校における外部人材の拡充について	教育長 教次長 関係局
		② ヤングケアラー等、学校と福祉の連携について	教育長 健 福 こども 教次長 関係局
		③ 資源ごみ収集について	環 境 関係局
		④ 公園の活用について	建 設 多 摩 関係局
		⑤ 視覚障害者情報文化センターの活用について	健 福 関係局
12	* 大島 明	① 市営四方嶺住宅跡地利用について	総 企 健 福 ま ち 関係局
		② オリンピック・パラリンピックの推進について	市 民 関係局
		③ 災害時の応援体制について	水管者 関係局
13	* 添田 勝	① 中小企業施策（代位弁済・BCP・事業承継等）について	経 労 関係局
		② 上下水道料金徴収の在り方について	水管者
14	* 重富 達也	① 議事録作成業務でのAI活用について	総 企 関係局
		② 高齢者外出支援乗車事業の運用改善について	健 福 関係局
		③ 公有財産を活用した広告事業の促進について	総 企 財 政 建 設 消 防 教次長 関係局

## 平成30年第2回定例会一般質問発言要旨(発言順)

平成30年6月26日(火)

\*印は一問一答方式

順序	発言者	要旨	答弁者
1	*末永直	① かわさき基準(K I S)認証福祉製品の本市における施設導入等について	市長 副市長 教育長 市民 経 労 教次長 関係局
		② I R T (項目反応理論)を用いた新学力調査の導入等について	市長 教育長 教次長 関係局
		③ 東京2020大会に向けた本市のホストタウンの取組について ・川崎市国際交流センターにある茶室「木月庵」等のバリアフリー化と「おもてなし」のインバウンド施策等	市長 副市長 市民 経 労 健 福 関係局
		④ 再生可能エネルギーの取組等について	市長 副市長 環 境 関係局
		⑤ 井田病院斜面防護等工事等について	市長 副市長 病管者 病 院 関係局
2	*花輪孝一	① 地域包括ケアシステムについて	健 福 麻 生 関係局
		② コミュニティ交通について	市長 まち 関係局
		③ 市街化調整区域の土地活用について	まち 関係局
		④ 麻生区内の幹線道路の整備について	建 設 関係局
3	*渡辺学	① 障がい者の夕方支援について	健 福 関係局
		② わくわくプラザ事業の長期休業中の開始時間について	こども 関係局
		③ 歩道の段差改善について ・横断歩道と歩道段差ゼロ化 ・尻手黒川線(末吉橋～越路交差点)の歩道と自転車道段差解消	まち 建 設 関係局
		④ ヨネッティー堤根の温水プール・老人休養施設について	環 境 関係局
		⑤ 地域猫対策について	健 福 関係局
4	*堀添健	① 私道におけるインフラの適正管理について	水管者 関係局
		② 人権施策について	市長 市民 関係局
		③ 東京2020オリンピック・パラリンピックの都市ボランティアについて	市長 市民 経 労 関係局
		④ ドローンの規制について	総 企 関係局
		⑤ 条例改正の提案方式について	総 企 関係局
5	*斎藤伸志	① 起業家及び市内中小企業の支援に関する取組等について	経 労 関係局
		② オフピーク通勤について	総 企 関係局

\* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
6	* 菅原 進	① 人生100年時代・社会保障制度について	市長 総 企 健 福 関係局
		② 登戸・向ヶ丘遊園地域の活性化について	市長 ま ち 建 設 多 摩 関係局
		③ 臨海部ビジョンについて	市長 副市長 臨 海 関係局
7	* 宗田 裕之	① 平瀬川護岸工事について	建 設 関係局
		② 川崎市緑の基本計画について ・樹林地、街区公園の整備 ・公園でのルール作りのガイドライン	ま ち 建 設 関係局
		③ 野川ケーズデンキ店舗建設について	ま ち 関係局
		④ 中小企業の人材確保について ・就業交付金制度 ・建設キャリアアップシステム	経 労 建 設 関係局
		⑤ ワンルームマンション建設について ・野川宅地問題	ま ち 関係局
		⑥ 市営住宅の特定公共賃貸について ・千年新町住宅	ま ち 関係局
8	* 押本 吉司	① 職員給与の住居手当について	人委長 総 企 関係局
		② 「映像のまち・かわさき」の推進について	市 民 関係局
		③ 成人年齢の引下げについて	こども 関係局
		④ 中原区・丸子地区の浸水対策について	水管者 関係局
		⑤ 川崎市廃棄物の処理及び再生利用等に関する条例 について	環 境 関係局
9	* 廣田 健一	① 消防団について	消 防 関係局
		② 入江崎水処理センターについて	水管者 関係局
		③ 学校施設開放について	教次長 関係局
		④ 川崎港における船舶整備及び港の集客力について	港 湾 関係局
		⑤ 児童虐待について	こども 関係局
10	* 飯塚 正良	① 水道料金について	水管者
		② 町名変更について	市 民 関係局
		③ レバレート改定について	財 政 関係局
		④ 佐藤惣之助・古江亮仁氏の再評価について	教育長 関係局
		⑤ 押ボタン式信号現示の改善について	市 民 関係局
11	* 浅野 文直	① 生活保護の停止条件について	健 福 関係局
		② 行政手続における申請書等への広告の掲載につい て	市 民 関係局
		③ 市営住宅の退去基準について	ま ち
		④ 補助金事業における市内業者へのインセンティブ 発注について	市長 財 政 健 福 こども 関係局

\*印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
12	* 小田理恵子	① 川崎市内のごみのポイ捨て状況とシビックプライドについて	市長 環境 関係局
		② 小中学生の荷物の重量化について	教育長 関係局
		③ 南部市場の在り方について	経 労 関係局
13	* 三宅 隆介	① 所有者不明の土地について	財 政 関係局
		② 本市職員の遅刻隠し疑惑問題について	市長 副市長 総 企 関係局
		③ 「行き場のない患者をつくらないため」の療養難民 対策について	健 福 関係局
		④ 「根拠なき財政破綻論」問題について	病管者 財 政 関係局

## 平成30年第2回定例会一般質問発言要旨(発言順)

平成30年6月27日(水)

\*印は一問一答方式

順序	発言者	要旨	答弁者
1	* 山崎 直史	① 市道麻生2号線の整備について	副市長 建設 関係局
		② 職員録の電子化について	総 企 関係局
		③ 避難場所の安全点検とその後の対応について	教次長 関係局
		④ 医療的ケア児への対応について	教育長 健 福 教次長 関係局
		⑤ 道路用地の買収とその後の取扱いについて	建 設 関係局
2	* 岩崎 善幸	① 自転車の総合対策について ・シェアサイクルの推進 ・市電通り、国道409号の自転車走行環境等整備 ・中学、高校生の自転車交通安全教育	教育長 総 企 建 設 教次長 関係局
		② 中小企業とベンチャー支援について ・知的財産戦略の推進 ・ベンチャー企業支援	市 長 経 労 関係局
		③ AIの活用について	市 長 総 企 関係局
		④ 再犯防止策について ・協力雇用主への支援	市 長 財 政 健 福 関係局
		⑤ 臨海部の活性化について ・A地区の整備状況 ・川崎水素戦略	臨 海 関係局
3	* 大庭 裕子	① 等々力緑地などについて ・つり池の整備の現状と対策	建 設 関係局
		② 武蔵新城駅北口の点字ブロックの整備について	建 設 関係局
		③ 中高年のニートとひきこもりについて	経 労 健 福 関係局
		④ 生活保護の利用としおりの改善について	健 福 関係局
		⑤ 高次脳機能障害について	健 福 関係局
		⑥ 人口急増する中原区の課題と今後の区役所敷地内の在り方について	副市長 市 民 こども ま ち 中 原 関係局
4	* 岩隈 千尋	① カルッツかわさきの改修について	市 民 川 崎 関係局
		② 出資法人改革について	副市長 総 企 関係局
		③ 非行や児童虐待等に対応した総合的専門支援体制について	副市長 教育長 健 福 こども 教次長 関係局
		④ 防災対策について	副市長 ま ち 危機監 関係局
5	* 嶋崎 嘉夫	① 高齢者施策について	市 長 健 福 関係局
		② 大師河原歩道橋整備と羽田空港バス路線整備について	市 長 建 設 臨 海 関係局
		③ 羽田空港新飛行ルートについて	市 長 ま ち 関係局

\* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
6	* 山田 晴彦	① 道路照明灯・公園灯の整備について	総 企 財 政 建 設 関 係 局
		② 指定難病への支援について	病 管 者 健 福 病 院
		③ 区役所機能の拡充について	市 民 関 係 局
		④ 一人暮らし高齢者の支援について	健 福 関 係 局
7	* 石川 建二	① コミュニティ交通の支援について ・野川南台住宅の「みらい号」への支援	市 長 ま ち 宮 前 関 係 局
		② 野川・東有馬地域から東山田駅へのアクセスについて	ま ち 交 通
		③ 視覚障がい者の同行援護事業の拡充について	健 福 関 係 局
		④ わくわくプラザのおやつ改善と自主学童保育への支援の充実について	こ だ も 関 係 局
		⑤ 有馬こども公園・東高根広場の改善について	建 設 関 係 局
8	* 織田 勝久	① 介護保険制度の運用について	健 福 消 防 関 係 局
		② 本市の廃棄物収集運搬業務委託について	副 市 長 環 境 関 係 局
		③ 特別支援教育と医療的ケアが必要な児童に対する対応について	市 長 教 育 長 関 係 局
		④ 精神障害者施策について	副 市 長 健 福 関 係 局
		⑤ バス停留所の上屋とベンチの設置について	建 設 宮 前 交 通 関 係 局
9	* 石田 康博	① 宮前区内3駅を中心としたまちづくり方針について	ま ち 建 設 関 係 局
		② 官民データ活用推進基本法に基づく本市の取組について	総 企 関 係 局
		③ eスポーツについて	市 民 関 係 局
10	* 沼沢 和明	① ラインによる「いじめ相談」について	教 育 長 教 次 長 関 係 局
		② 「上丸子天神町第4球場」の供用について	市 民 建 設 関 係 局
		③ 公園の注意看板及び避難場所誘導看板の設置について	市 民 建 設 危 機 監 関 係 局
		④ 不審者情報メールについて	教 育 長 市 民 教 次 長 関 係 局
		⑤ 高校選抜試験の別日受検について	教 育 長 教 次 長
11	* 佐野 仁昭	① 改正災害救助法について	危 機 監 関 係 局
		② 羽田空港新飛行ルート案について	ま ち 関 係 局
		③ 南武支線の現状と課題及び基幹的交通軸による影響について	ま ち 建 設 関 係 局
		④ 地域コミュニティーの核としての商店街活用について	教 育 長 経 労 教 次 長 関 係 局
		⑤ 在日外国人高齢者への福祉施策の周知徹底について	市 民 健 福

\*印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
12	* 雨笠 裕治	① 等々力陸上競技場第2期整備「整備計画」について	副市長 建設 関係局
		② 部活動指導員設置要綱とクラブ活動競技技能向上について	市長 教育長 教次長 関係局